



花かつみの里 2024



No. 6

ドキドキ! 「学校たんけん」

5月1日(水)に、1・2年生が「学校たんけん」を行いました。



班ごとに活動し、2年生が1年生に、見学のしかたなどをやさしく教えていました。

学校にはどんな部屋があるのか、上級生はどんな学習をしているのか、担任以外の先生たちはいつもどんな仕事をしているのかなどを興味深く観察していました。



「除草作業」を行いました。



校庭に草がどんどん生えてきました。

そこで、5月8日(水)の清掃時間に、縦割り班で除草作業を行いました。短い時間でしたが、たくさん草を抜くことができました。



SDGsへの取り組みについて

SDGsは「エス・ディー・ジーズ」と読みます。「Sustainable Development Goals」の略で、日本語に訳すと「**持続可能な開発目標**」という意味になります。



SDGsは2015年9月に開催された国連サミットで採択された、言うなれば「**世界共通の課題**」です。人類が将来の世代にわたり恵み豊かな生活を確保できるよう、一人ひとりが自己認識をもって課題解決に挑むために設定されました。目標達成時期は、**2030年**とされています。

小学校では、どのようにSDGsに取り組めばよいでしょうか。

片平小学校では、「**持続可能な社会の創り手**」を目指して、社会科、理科、体育科、道徳、学級活動等の指導計画に、SDGsの**17の共通目標との関連**を具体的に明記して、各学年で指導を進めています。

5年生では、社会科の時間に「SDGsって何?」という題材を設けて、改めてSDGsについての意識付けを行います。

学校だけではなく、家庭でもSDGsについて学び、それぞれができることから取り組むことが可能です。

機会を見つけて、お子さんとSDGsについて話し合ってみるのもよいかと思います。

ご家庭でのご協力もよろしく
お願いいたします。

